

2050年脱炭素社会・アクション宣言

取組事例の紹介

登録 No.56 リコージャパン株式会社愛媛支社

2050年脱炭素社会実現に向け、次のことに取り組んでいます！

○環境ハンドブックを毎年発行し、社内啓蒙活動に役立てています

環境ハンドブックは、リコーグループの環境への取り組みやリコージャパンの環境活動及び社員が日々の活動において知っておくべき環境面での制度やしぐみを纏めたものです。

○1台につき1本、ご導入ごとに東南アジアでマングローブを植林しています

最新の複合機をご導入いただくごとに、フィリピン・インドネシアでマングローブの植林活動をしています。最新の複合機で省エネに貢献し、マングローブの植林でCO₂吸収に貢献。ダブルでお役立ちしています。

○移転・新設事務所のZEB化推進を行っています

2022年5月時点で10事業所をZEB化し、高効率の省エネ設備と再生可能エネルギーの利用により、CO₂排出量削減を実現しています。

○社有車のEV・PHV化・低燃費車入を推進しています

更新時期の車両については順次低燃費車への入替えを進めるとともに、EV・PHVの導入を積極的に進め、ガソリン使用量削減によるCO₂削減を図っています。

○ORE100に参加しています

事業運営に必要な電力を100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げる企業が加盟する国際的なイニシアチブ「RE100」に2017年4月に日本企業で初めて参加し、グループ全体で再生可能エネルギーの活用を加速しています。

詳しくはHPをチェックしてください

<https://www.ricoh.co.jp/sales/about/sustainability/>